

第8回「前田純孝賞」入賞作品

(一般の部)

前田純孝賞

晴れてなお静まりきらぬ高波は秋の小島を胴上げしている

兵庫県香住町 藤原 町子

準前田純孝賞

かみさまがうちゅうにかいたらくがきだ君に凭れて仰ぐオリオン

群馬県玉村町 工藤 絢子

天空より柱降り来て新しき我が家の建つ大山を背に

鳥取県米子市 由島 正也

叱られて吾子はちいさな手のひらにへのへのもへじ描きつつ笑ふ

埼玉県白岡町 大山 宏美

天空のコルク栓が抜けしごと木枯らしが吹くオフィスの周り

京都府京都市 後藤 正樹

おとんじよる狐が棲んでゐたといふだら坂のもみぢが赤し

兵庫県浜坂町 安田 多加子

浜坂町長賞

いよかんの香りの残る君の手が吾が額のぬくもりをみる

兵庫県三田市 小林 加奈

螺子を巻き針を合わせるときが好き夫の見立てし小さな時計

兵庫県浜坂町 西村 美也子

三尾の海港の中に赤いかが度々入り賑わう浜辺

兵庫県浜坂町 子西 常子

庭先で虫の音母と聴いている良く似た形の耳持つ母と

タイ・バンコク 森上 美恵子

取り壊す父母の墓石を入念に洗ひてをれば蝶が舞ひ来る

北海道稚内市 藤林 正則

約束のない空だから君を待つあいだに描く“ミライヨソウズ”

広島県広島市 川島 ゆり

けふよりは透きとほる犬ひきつれてどこでも行かういつでも行かう

東京都世田谷区 佐藤 南壬子

霧雨に潤う街のこのどこか彼の生きるを感じて眠る

千葉県丸山町 荒井 美佐子

近付けばパンダがパンダじゃ無くなつて蜘蛛も何処かへ消え去るフェンス

福岡県福岡市 三吉 誠

死はそばにあったのだよとやはらかき声はす霊柩車動き出すとき

兵庫県山南町 前川 悦子

浜坂町教育長賞

雲間より日の差す下に寄り合いてあたたかく見ゆ雪の村落

大阪府守口市 杉島 幸雄

仲秋の名月を見る縄文の復元されし遺跡に立ちて

埼玉県所沢市 若山 巖

校庭の笑いさざめく声とどきいいなあと笑う茶の間の母

東京都練馬区 三浦 陽子

峡のわが郷ゆつされば転々と菜の花いろのともしびが泛く

高知県高知市 高野 基都

迷ひこみし空にも花はふぶき居て童がへりの母が唄へり

福岡県北九州市 岩坪 英子

放りこみし洗濯物のポケットに生れかけなるわが歌回る

京都府舞鶴市 白井 淑子

雲一つ握れそうなる心地して尾花の中ゆく少し遅れて

兵庫県小野市 服部 裕子

沖合いをつめる冬雲日本海いか釣り船のもやいづな解く

兵庫県神戸市 岸下 庄二

白衣脱ぎ時計外して日曜日井戸端会議のおばさんになる

兵庫県山南町 森田 哲子

下登校くり返す子の誰よりも目に力あり手話の講座に

兵庫県篠山市 清水 矢一

神戸新聞社賞

内ポケットの娘のたより豌豆をもぎとる度にかすかに触るる

兵庫県和田山町 門本 フサ枝

飼ひてゐし文鳥ほどの幽けさか銀杏黄葉が肩に降り来も

熊本県熊本市 住江 緑

もつ誰か気づいたらうか如月のさ庭にひらくサフランの花

群馬県太田市 木戸 健房

吹き鳴らしてあそび興じた遠き日は橙色の鬼灯の中

兵庫県関宮町 西村 恵子

世に染まらぬこころ幼くおもふ時霖雨に清しく青芝の立つ

福岡県太宰府市 星野 秀水

晩酌の胡座へ孫の来てすわり冷やし豆腐を二人で食めり

広島県大竹市 赤瀬 勝昭

釣りあげし下りの鮎が手の内に身をふるわせて白子をこぼす

高知県中村市 小谷 貞広

鴨川の並木にはもう葉のなくて一の木二の木三の木さくら

神奈川県茅ヶ崎市 白井 東生

日本海左右に分けて浜辺まで入り日は茜の道とどけ来ぬ

兵庫県山東町 酒井 泰麗子

わが里は雪国なれど暖かし軒の干柿雪吊りの庭

兵庫県八鹿町 森本 しづ子

(学生の部)

ジュニア純孝賞

最終回ピリピリしてきたぼくの左腕口ウジンつけて最後のひとり

兵庫県浜坂町立浜坂中学校 岡田 憲和

あなたとすれちがうたびときめくの私恋に落ちてく途中

大阪府立夕陽丘高等学校 浅尾 由佳

さつき合格通知が届きました絶対ステキな看護師になるね

兵庫県立川西明峰高等学校 吉田 麻美

浜坂町教育長賞

ほしいもんいっぱいあんのにわからへんほんまにほしいもんでなんやろ

兵庫県立宝塚北高等学校 小林 彩乃

親友とそろいの浴衣うれしくて遠回りして行く夏祭り

芦屋大学付属中学校 岩田 麻衣子

夕焼けがどの窓からも見えるから夕方五時は我が美術館

奈良県香芝市 當麻 智子

人前に立つと必ず現れる強気な自分と二人目の自分

兵庫県立浜坂高等学校

山崎 彩

自分だけ子どものままの気がするよ君の言葉で寂しくなった

大阪府立夕陽丘尾高等学校

政岡 由紀子

水たまりに映った月はおぼろなり素直になれない私も映る

兵庫県八鹿高等学校

藤原 まり

ひとりぼっち話す相手もないから帰りの時は必ず寒い

兵庫県立豊岡高等学校

大先 由美

君の横に他の子がいてこの気持ち初めて知った十七の春

兵庫県神戸市六甲アイランド高校

亀井 美津帆

クリックであなたの心の中までもリンクをはれたら楽になるのに

大阪教育大学教育学部付属平野中学校

小宮山 葵

監督が時計にさわる「うん、よし」目指すはホームさあ風になれ

兵庫県浜坂町立浜坂中学校

山下 華佳

奨励賞

グウだけの手は静かだねと友はいう効かぬ右手に夢は持てども

京都府京都市

林 美郷

土曜日の参観授業ゆうつつだ母が見にくるぼくのすぐ後ろに

兵庫県山東町立梁瀬中学校

金田 翼

淡々と海の向こうの同胞の生死を五分のニュースは告げる

兵庫県立八鹿中学校

栃本 綾子

ありがとう母はわたしにそう言って静かに泣いた背中を向けて

兵庫県立浜坂高等学校

藤原 沙織

緊張し不安と焦りがかけめぐる幕の後ろのステージの上

山口県立華陵高等学校

高橋 史充

なめんなよ高校生の遊びでもプライドかけるファッションショー

山口県立華陵高等学校

福富 綾子

うつすらと道に積もった雪の上かわいく続く犬の足跡

兵庫県立姫路飾西高等学校

塚本 貴子

庭の木のせみのぬげがら昨日より三つ四つと今日はふえてる

学校法人目白学園高等学校

丸山 江津子

通知表受けとった後ずつしりと鉛のような手応えがある

学校法人目白学園高等学校

小田 慶子

この部屋のようにすっきり簡単に心の掃除できればいいのに

宮城県名取市立みどり台中学校

植松 稚葉

卒業し家を出てった兄の背がこの夏大きく見えた気がする

兵庫県香寺町立香寺中学校

大常 紗希

何人もの自分のなかにいる自分ミラーハウスの出口さへなし

兵庫県立伊和高等学校

井上 泰明

寒空に月がぼっかり浮いている吐息で包もう卵のように

大阪府立夕陽丘高等学校

藪下 輝美

街中を軍服姿の兵隊が歩く姿にとまどう僕達

大阪府立夕陽丘高等学校

近藤 泰雅

前じゃなく後ろでもなく横がいいあなたと並んで歩いていたい

大阪府立夕陽丘高等学校

今岡 真由美